

# 艶色 がり村

「つやがりむら」

五

レイドツックス  
トリッキー

- あらすじ -  
秘境探索に情熱を注ぐ彼氏と共に艶がり村へ訪れたアヤミ

しかし快樂で村を支配する教祖と快感を共有する呪いを受けてしまう



村を脱出しよう

教祖に反撃を試みようとするも彼氏のナオトは行方不明



アヤミは女看守に捕まりもはや取返しがつかない程快樂漬けになりつつあった



# 小柳の店



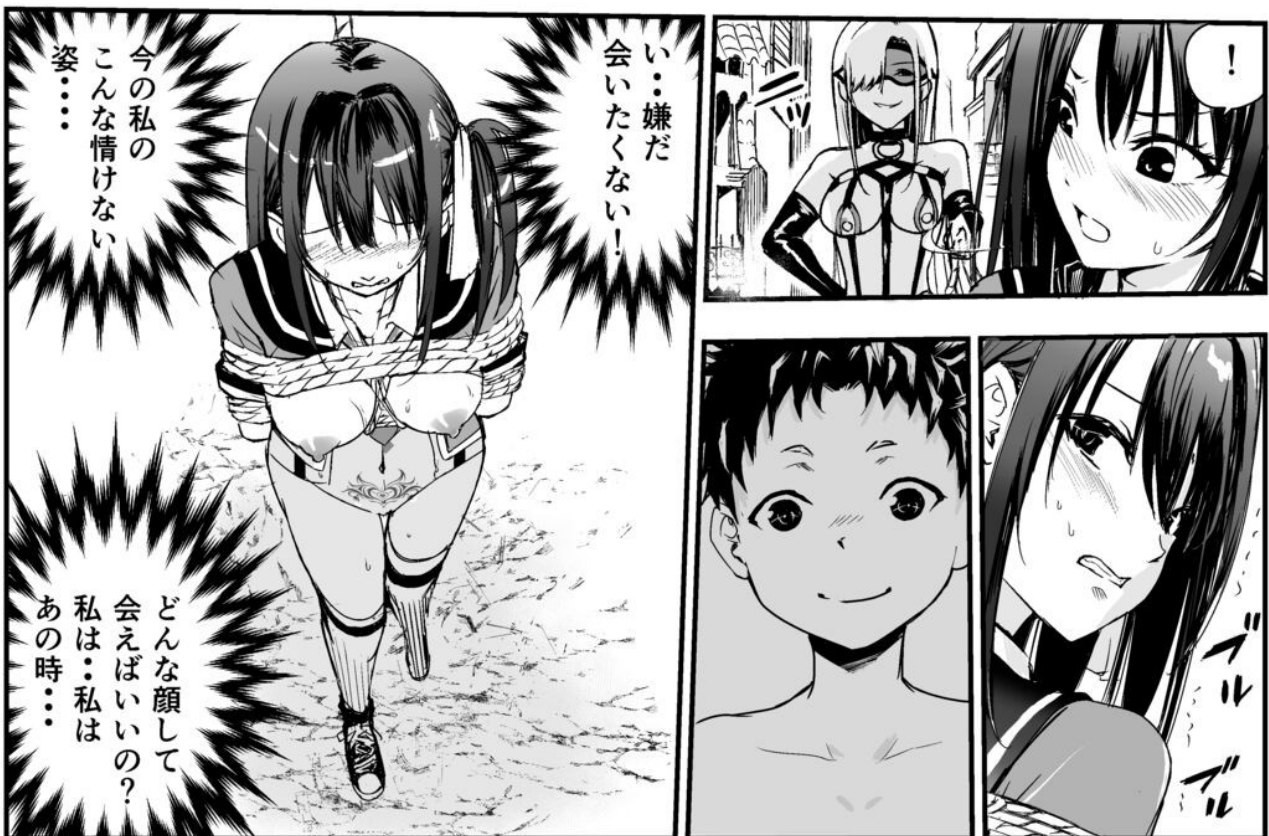
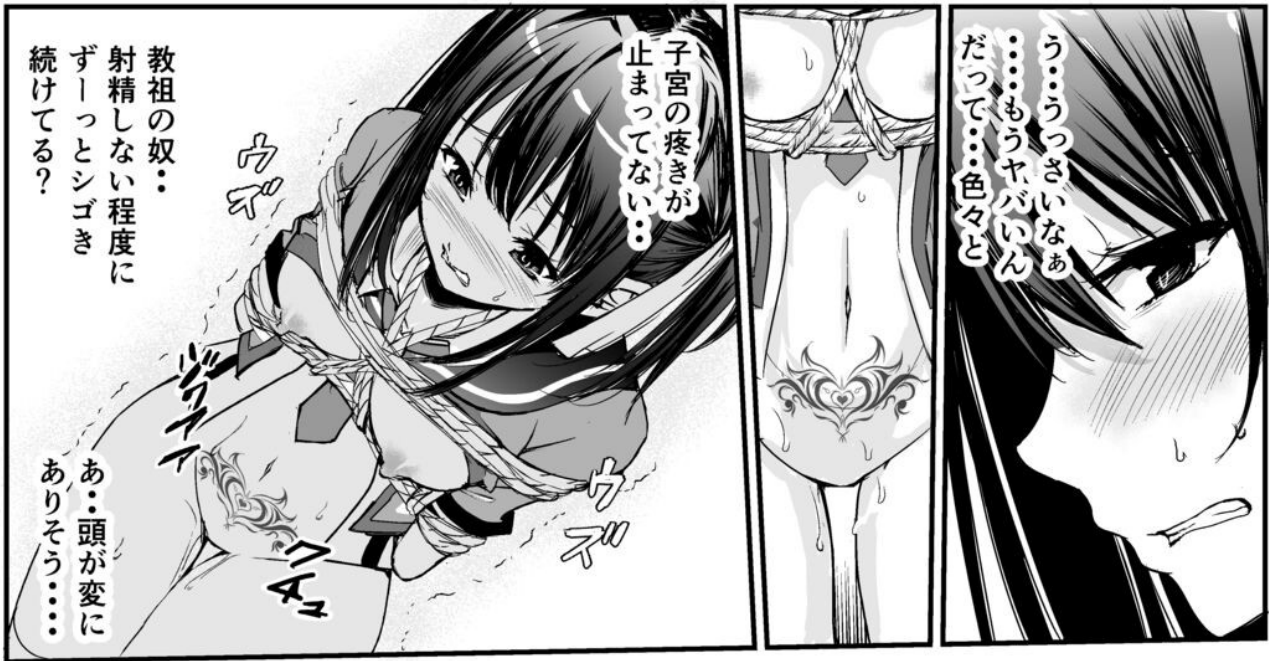
あらあら…  
ムズムズが  
止まらないって  
顔ね

私とのエッチじゃ  
物足りなかった？



大丈夫！もう  
すぐ教祖様に  
会わせて  
あげるから！

ふふふ





ナオトに助けを  
求めてしまった  
……!



…それが私の  
一番の自信  
…役割だった  
はずなのに…

腕っぶしの弱い  
ナオトを守る  
のは私だけ…



もう…こんな  
身体じゃナオトを  
守れないよ…

思考もまとまら  
ない…フワフワ  
する…

私の身体じゃ  
ないみたい…



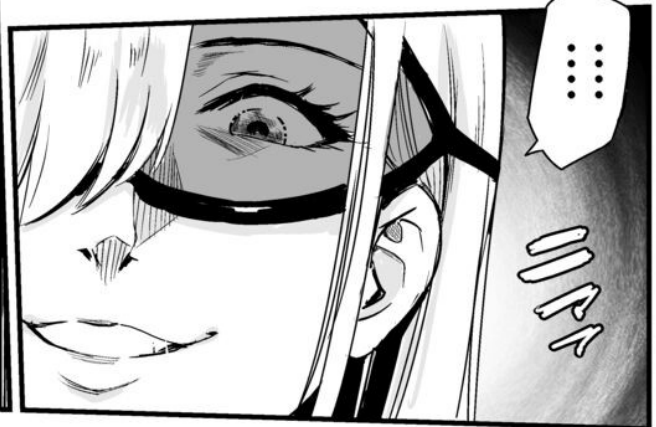


そ…そうだ!



ワルツ

ナオトは？  
ナオトは…  
どこにいるの？



…  
ニライ



安心しなさい  
彼はアヤミを  
興奮させるいい  
スパイスだって  
教祖様が！

だからちゃんど  
保護している  
わよ？…フフ

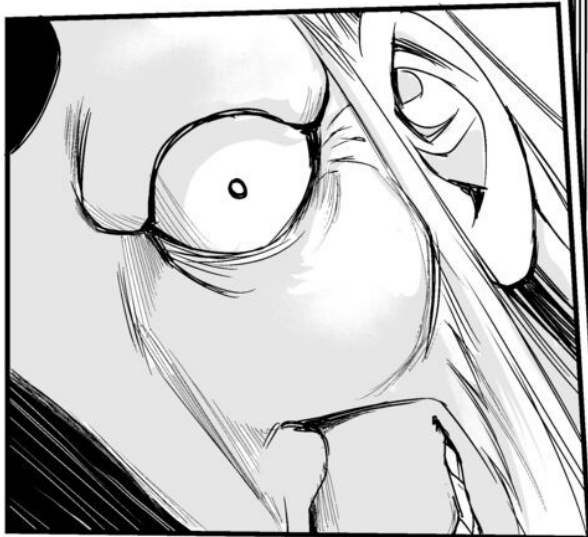
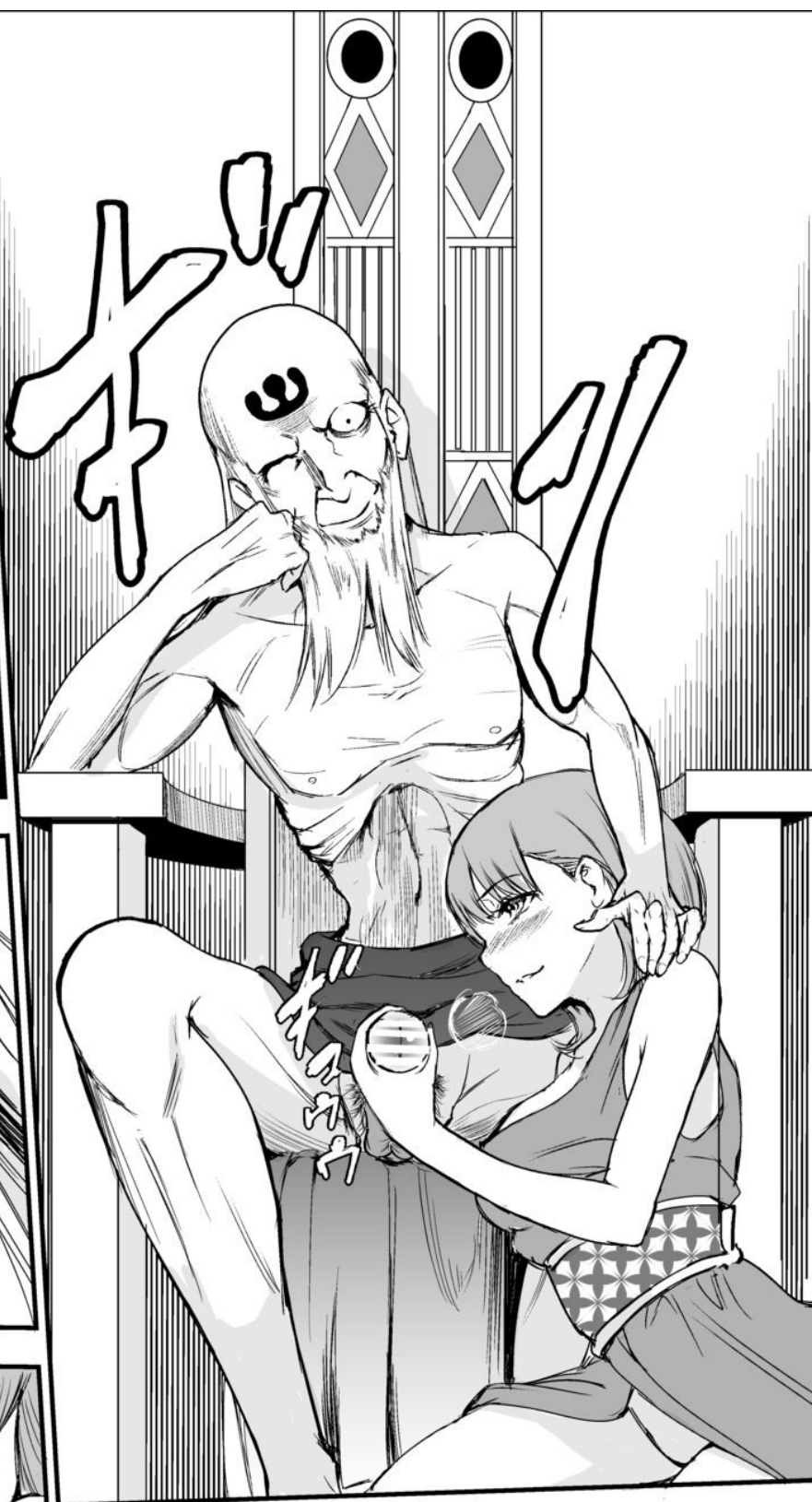


そっ…そっか  
…無事なんだ  
…よかった！



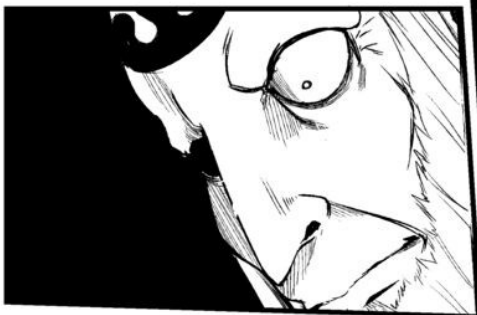
!







私はその背中を  
支える存在じゃ  
なきやいけないの！



ならば...

ほう...頑なな  
想いの根っこは  
ここか...

正式に我が  
巫女になれば  
よい



この村をより  
知る...

その体験を  
半端者に教えて  
やるのよ

ふざけないで！



巫女になんか  
なったらもう  
ナオトと一緒に  
いられない！！

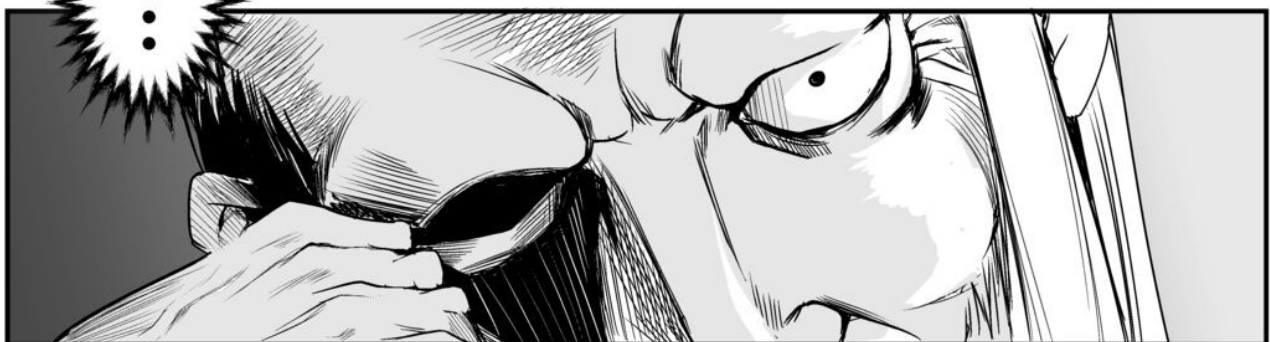
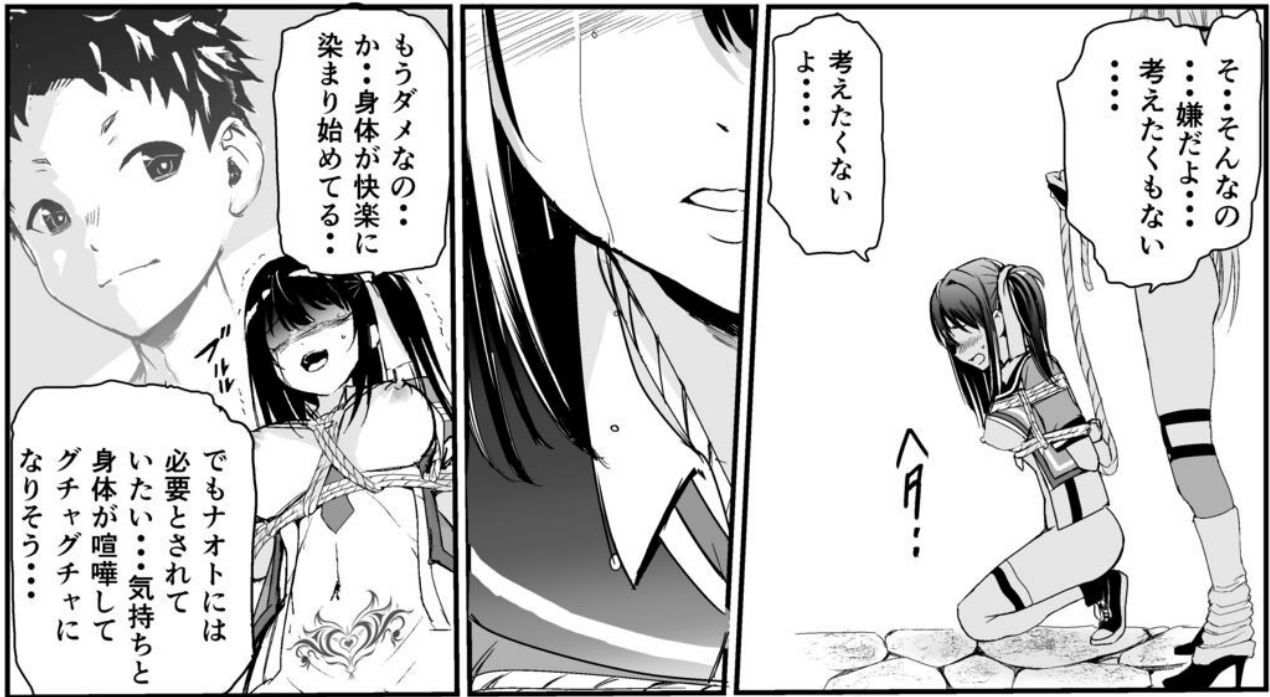
軽蔑して私  
から離れていく  
.....



あんたは私を  
孕ませたいだけ  
でしょ？

自分の子供を  
失った想いを  
引きずって

身体の相性が  
いい子を巫女に  
仕立て上げてる  
...そうでしょ？





私の見立て  
では...

くくくく

...え?



本当に  
そうかな?



奴を離したく  
ないのなら

秘訣は刺激を  
与え続けること

ケア

ケア



そうは思わんか?

巫女になれば  
奴はアヤミを  
遠くから見続けて  
興奮する

...



今お前に  
夢中なのよ

奴はお前が  
思ってる以上に



「アヤミが手綱を  
握れ！」



人をコントロールする  
愉悦…その  
景色を見せてやる

嫉妬に狂った  
あの眼差しを  
また見たいで  
あろう？

…



わ…私が…  
手綱を…？

くくく

そうとも



その巫女の衣装を  
纏いこの先の  
祭壇に来なさい

そこに...

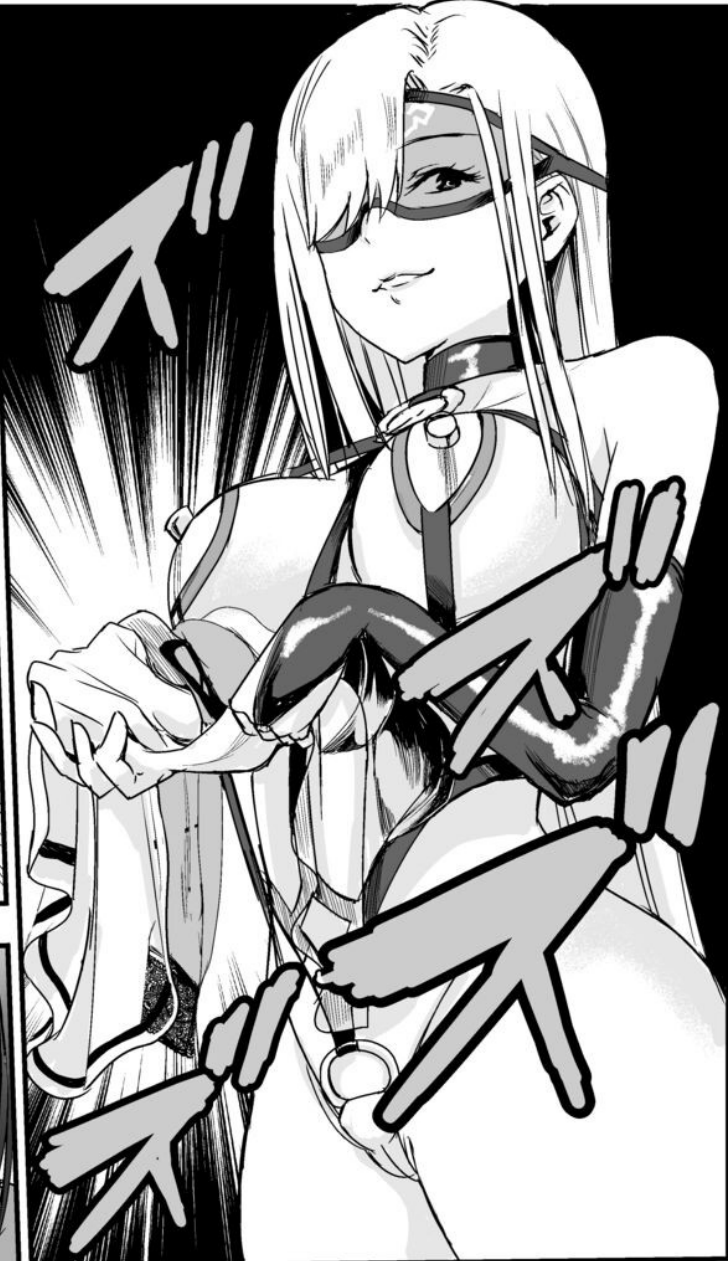


艶がり村を  
象徴する舞台が  
待っておるぞ?



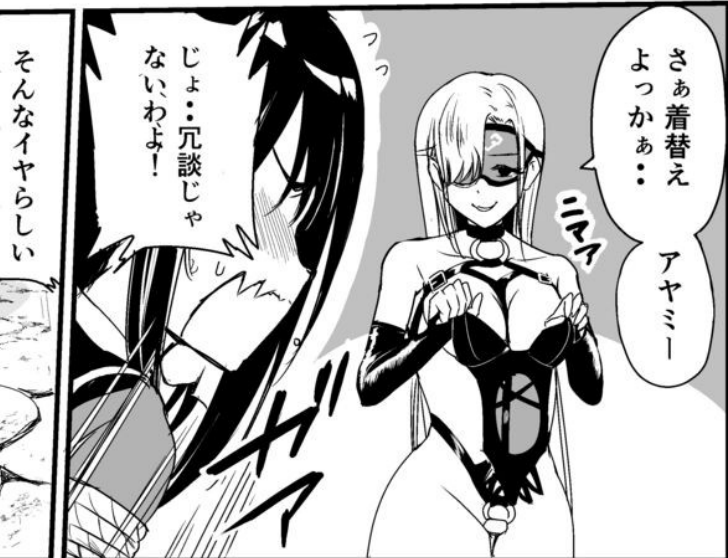
なっ

フッフ



そんなイヤらしい  
服...着るわけ  
ないでしょ!

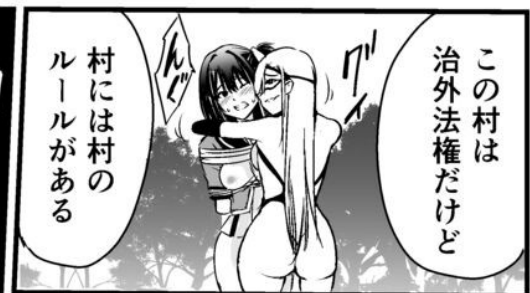
あらあら:  
いいのかなあ?  
そんなこと  
言って...



さあ着替え  
よつかあ:

アヤミー

じよ...冗談じゃ  
ないわよ!





父にはもう  
1年前から裸のまま  
私と教祖様のエッチの  
音声だけ聞かせてる

それ以外の一切の  
刺激を与えて  
こなかったら

いつしか私の声で  
オナニーしまくる  
動物になっていった

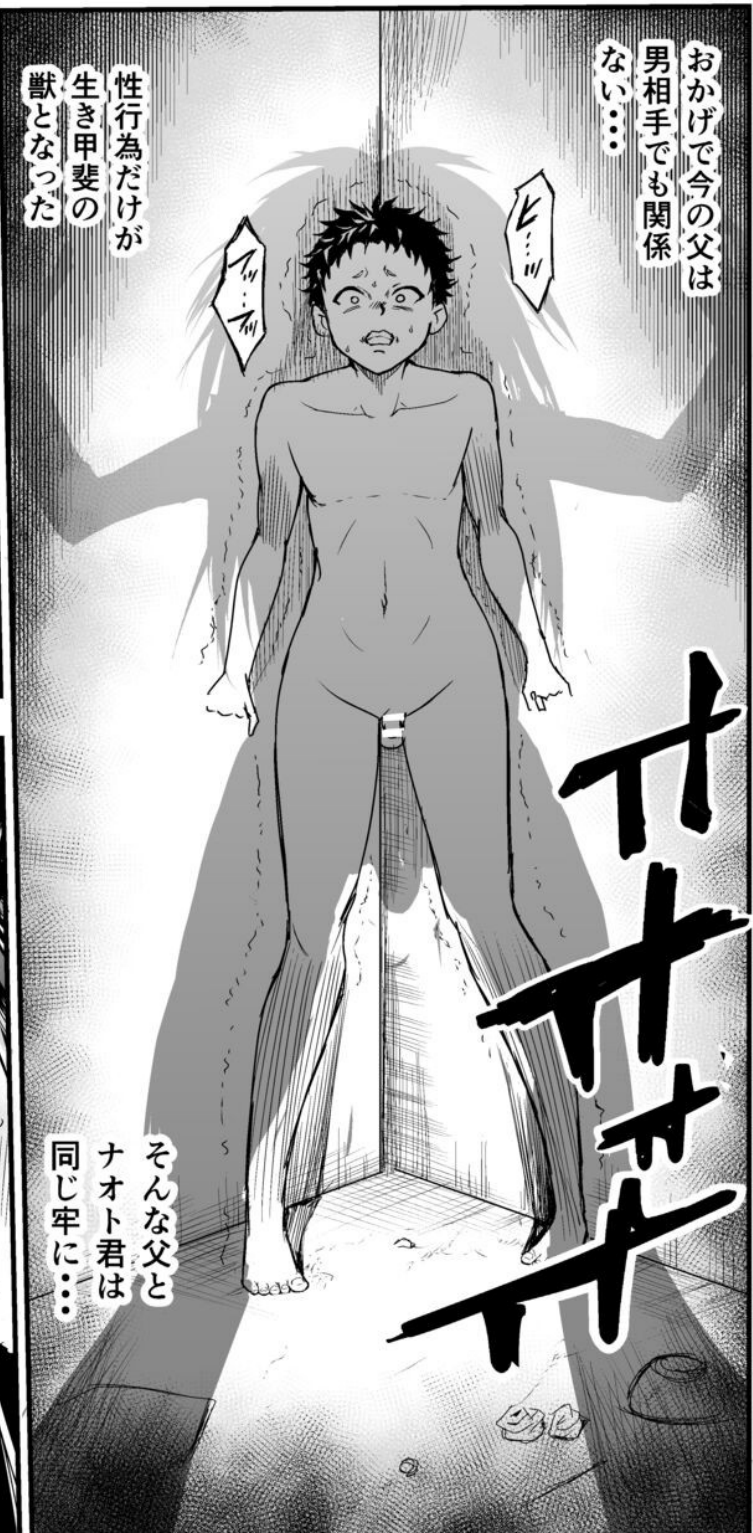


愚図愚図して  
たら彼のお尻は  
どんどん拡張  
されちゃう...

かも

あつ...  
うう...

それはそれで  
面白いけど...



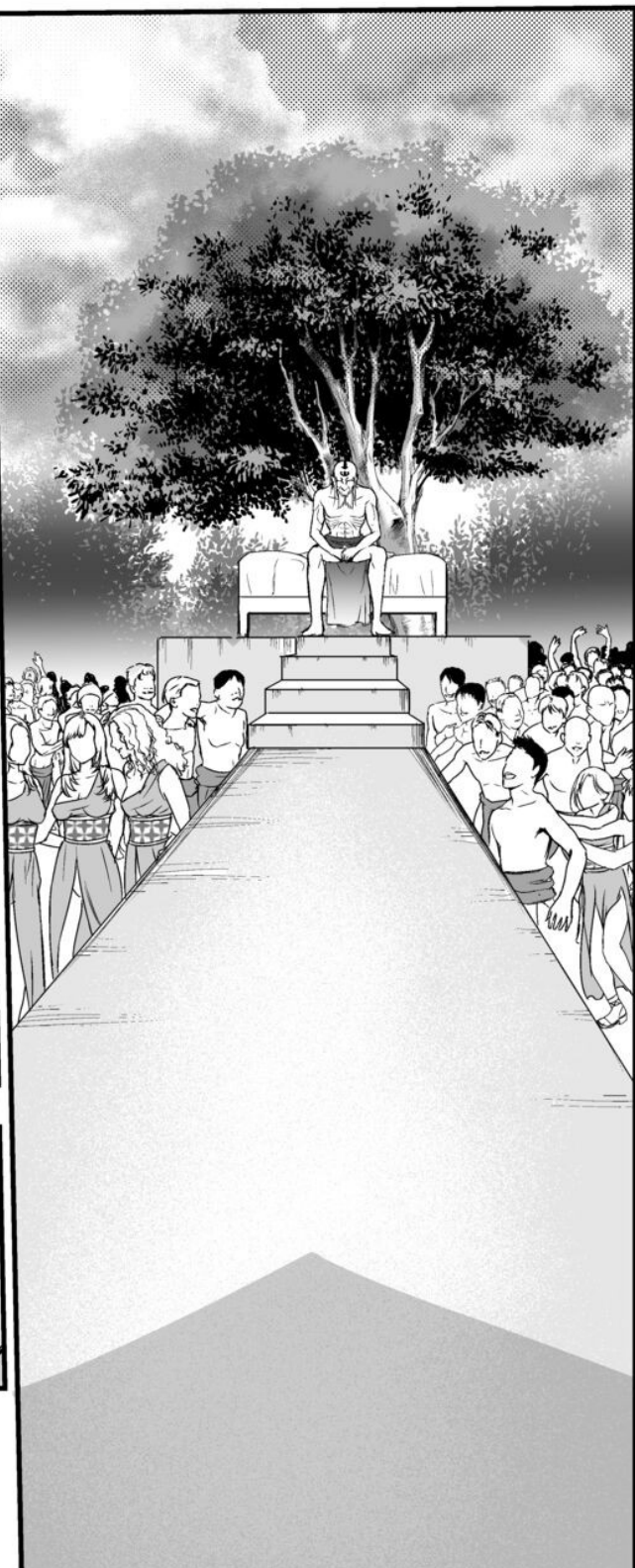
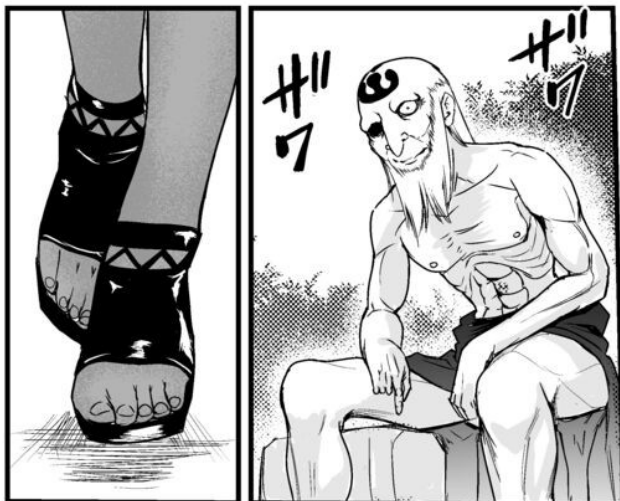
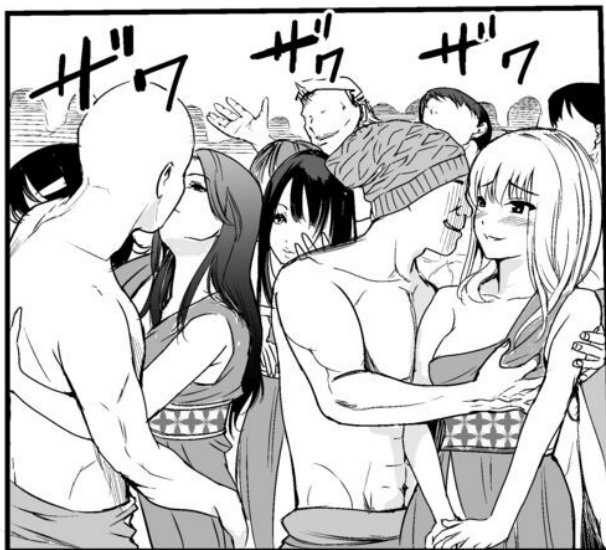
おかげで今の父は  
男相手でも関係  
ない...

性行為だけが  
生き甲斐の  
獣となった

そんな父と  
ナオト君は  
同じ牢に...



く...  
うう...







うう・イヤらしい  
…何なのよ  
この恰好…

ドキ

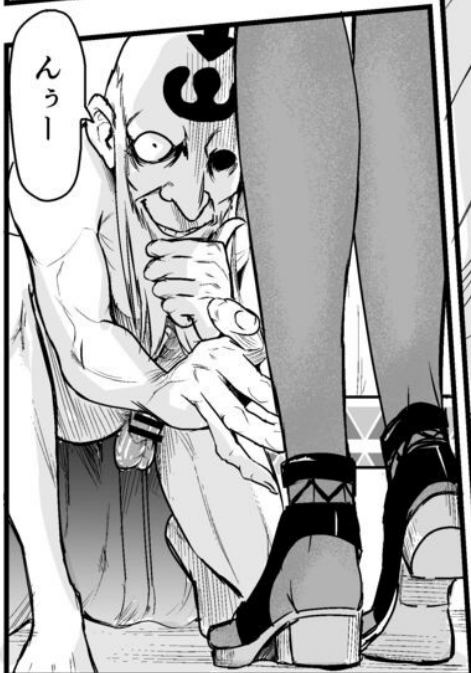
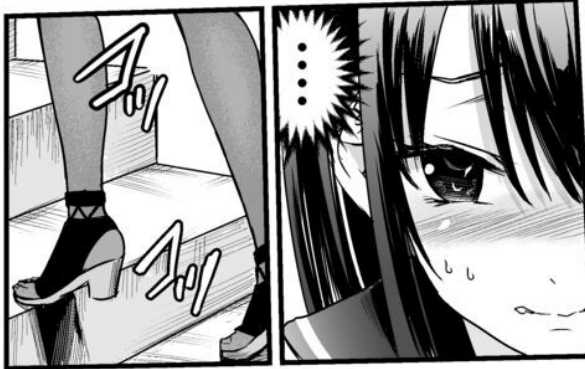
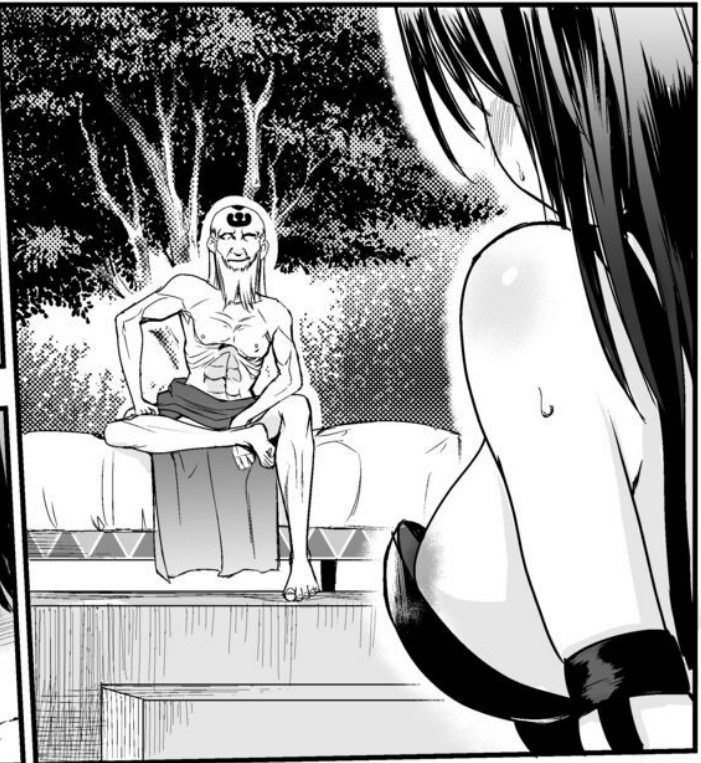
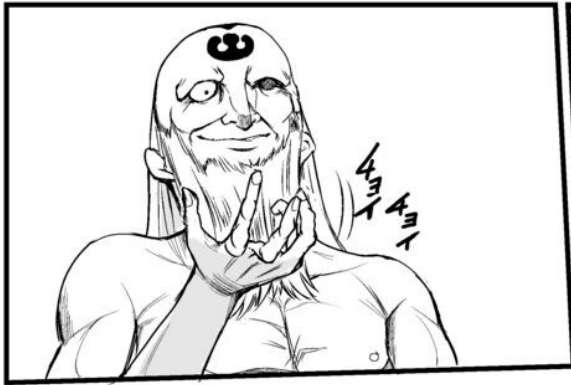
ドキ

ドキ

スケスケで淫紋  
まで丸見え…  
乳首だって隠し  
きれてないじゃない

フフ・よく  
似合ってるわよ  
アヤミ

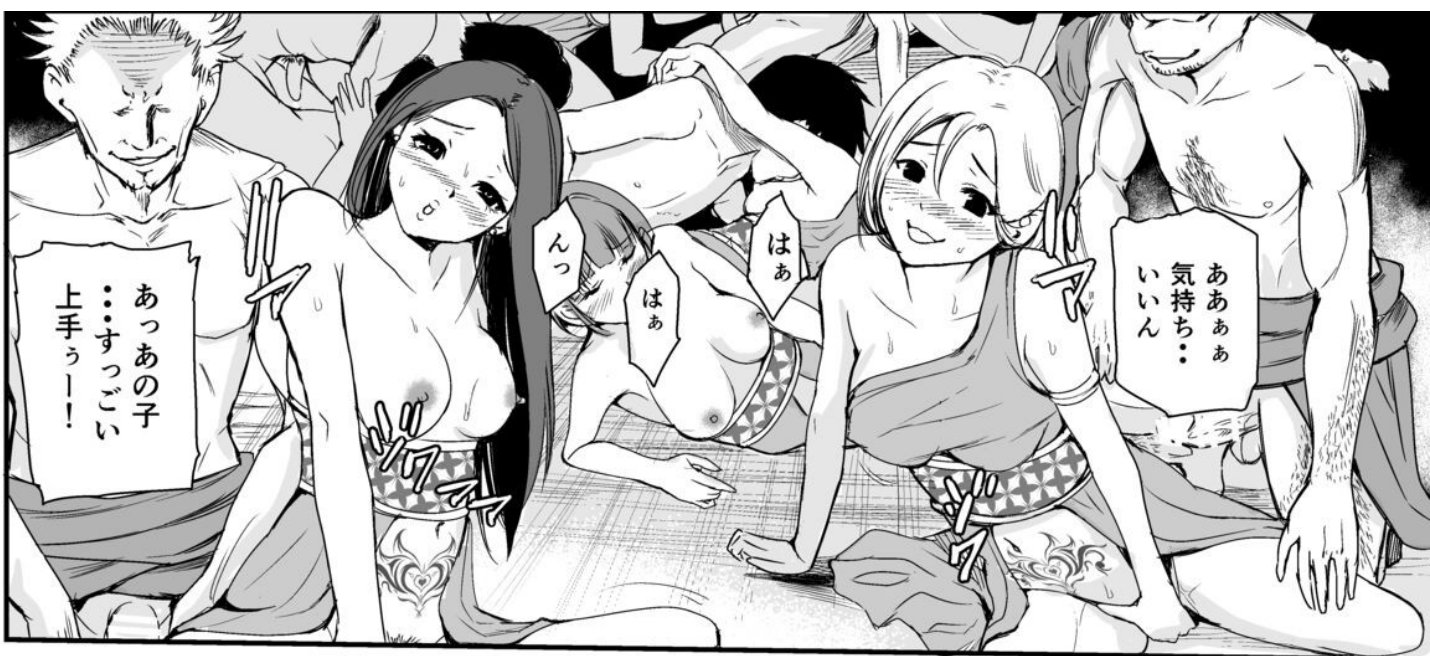
完全にこの  
村に溶け込んで  
る















あっ!  
イグイグッ  
イグーッ!

イグイグ  
イッてる!



イグ

イグ

んはああ



イグ

あつはあ

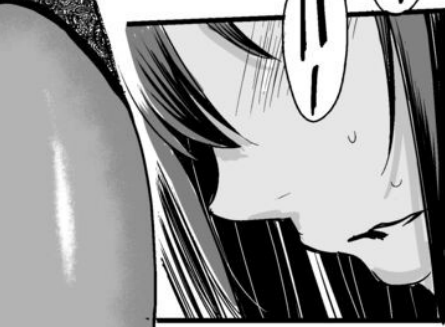
いっちやう!



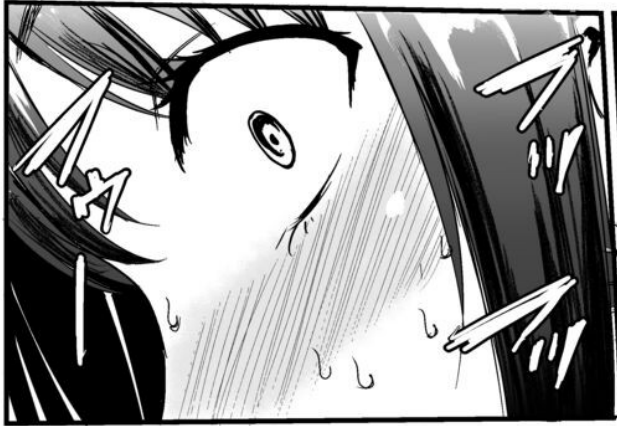
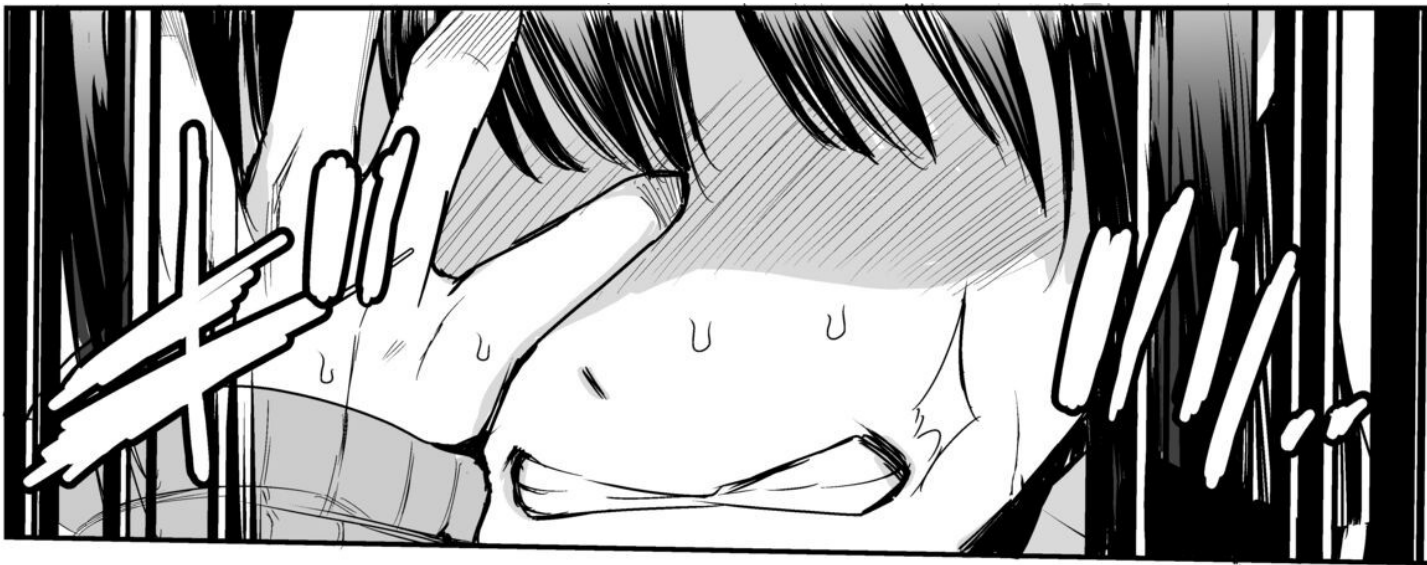
イグ

イグ









ああーもう  
入れたい!

入れたい!

入れたい!

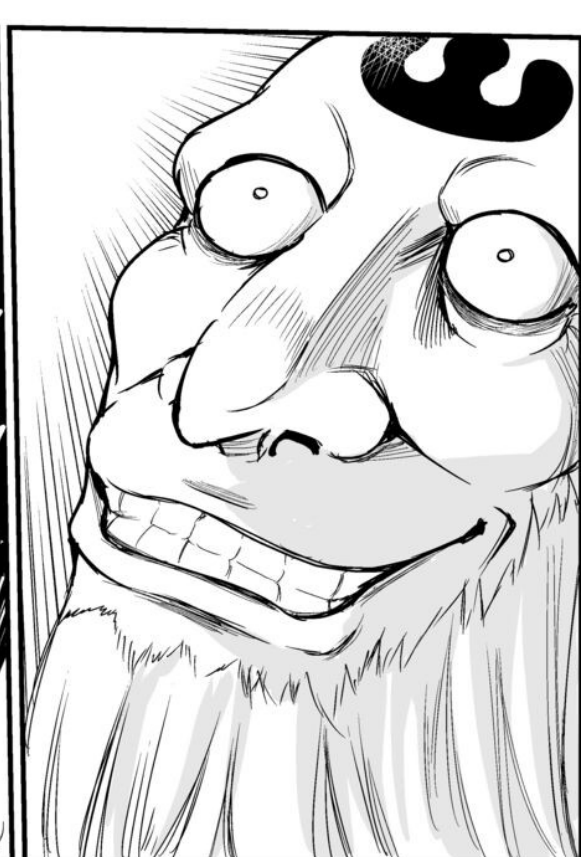
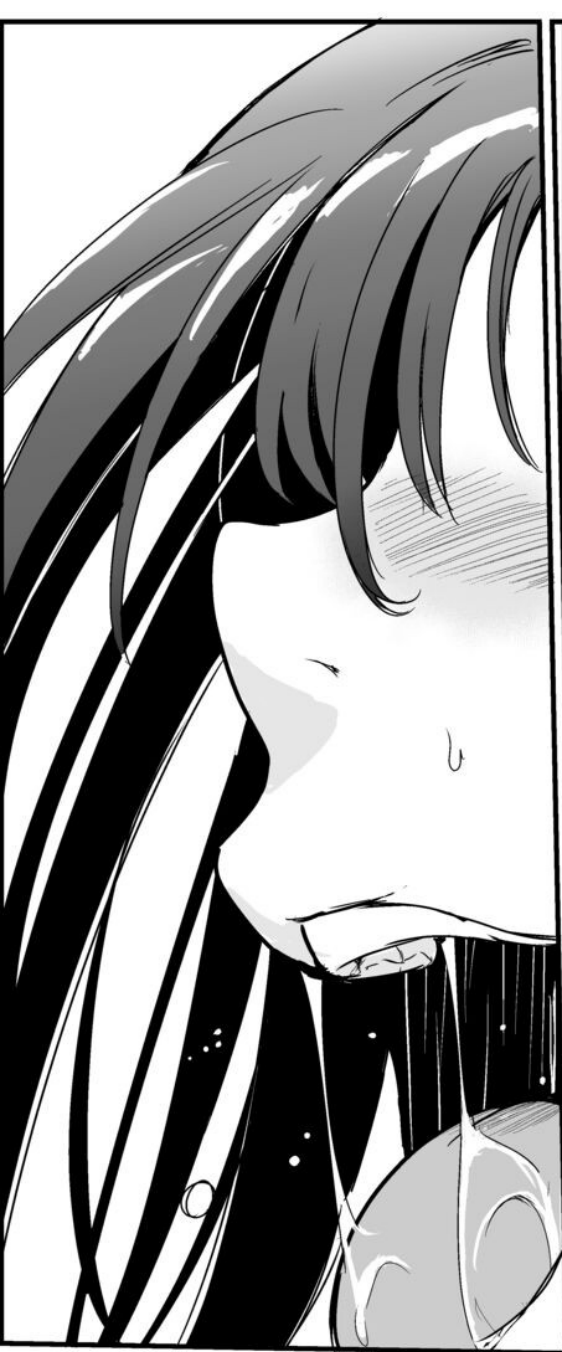
入れたい!

入れたい!

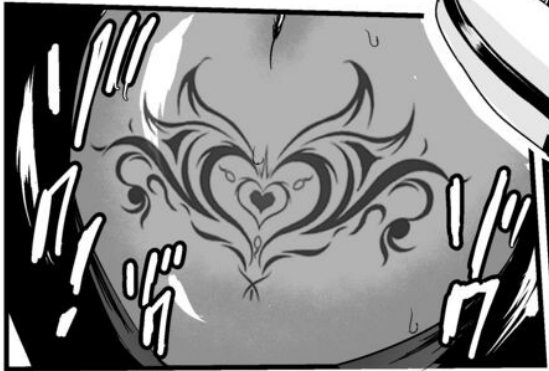
い……いいよね?  
ナオト……

この村を知る  
ためだもん!  
きつと……きつと

喜んで……  
くれるよね?









巫女の狂宴!

これこそが  
愉悦の景色!



どうじゃ?  
今アヤミがこの  
村を快樂で  
支配しているよう  
じゃろう?

アヤミが腰を  
振れば

洗礼を受けた  
周りの女子の  
喘ぎ声あえが木霊するこだま



これが  
艶がり村!



こ...これが  
...



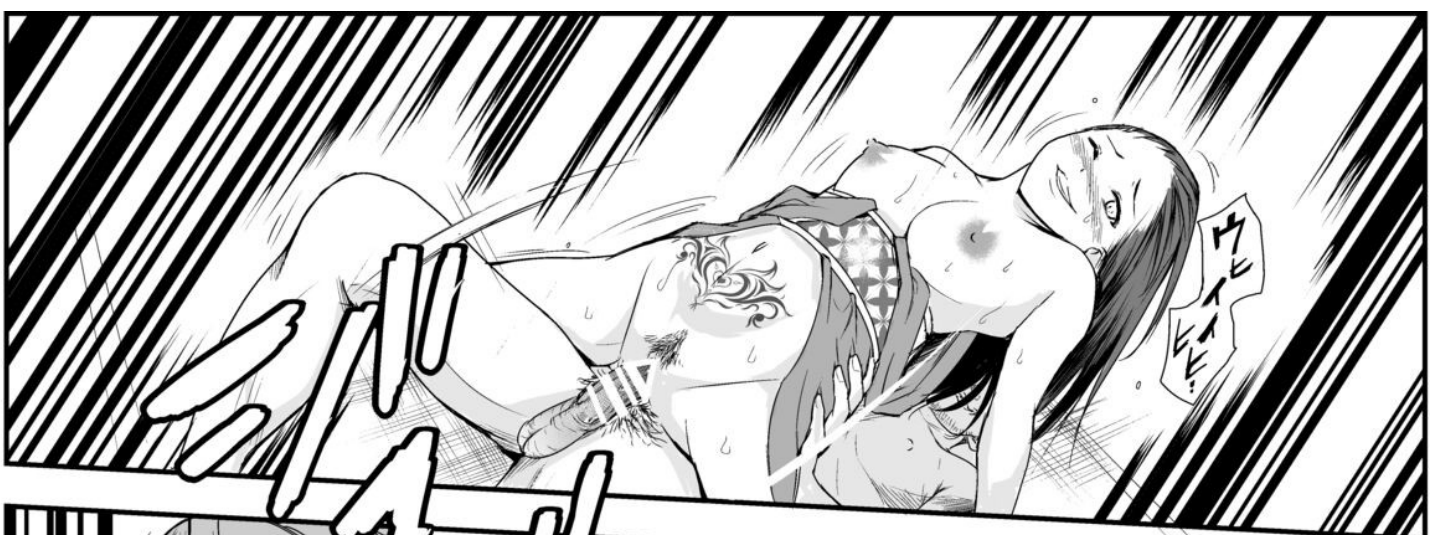
こ...こんなに  
気持ちいいこと  
を...?

わ...私が支配  
している...?



これこそが  
艶がり村の  
醍醐味よ!









自分で決められるぞ？

フオホ！どこに出すんじや？



ああん！  
教祖様あ！

出ちゃうー！  
出ちゃうよせーし！

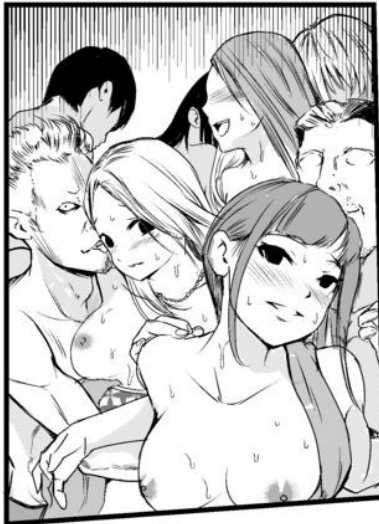


ここで中に出せば  
また淫紋効果  
4日は消えんぞ？



それでも我が  
洗礼を受けたい  
なら誓いを立てよ！

巫女になる  
誓いを！



この先も我が精子  
だけを受け止め  
他の男とのエッチを  
禁ずることを

決して破らぬ誓いを  
この村人達に  
聞こえるように  
宣言するのじゃ



も・もう  
なんでも  
いいです

巫女でも  
なんでも

こんな体験…  
止められない



では誓うのか？

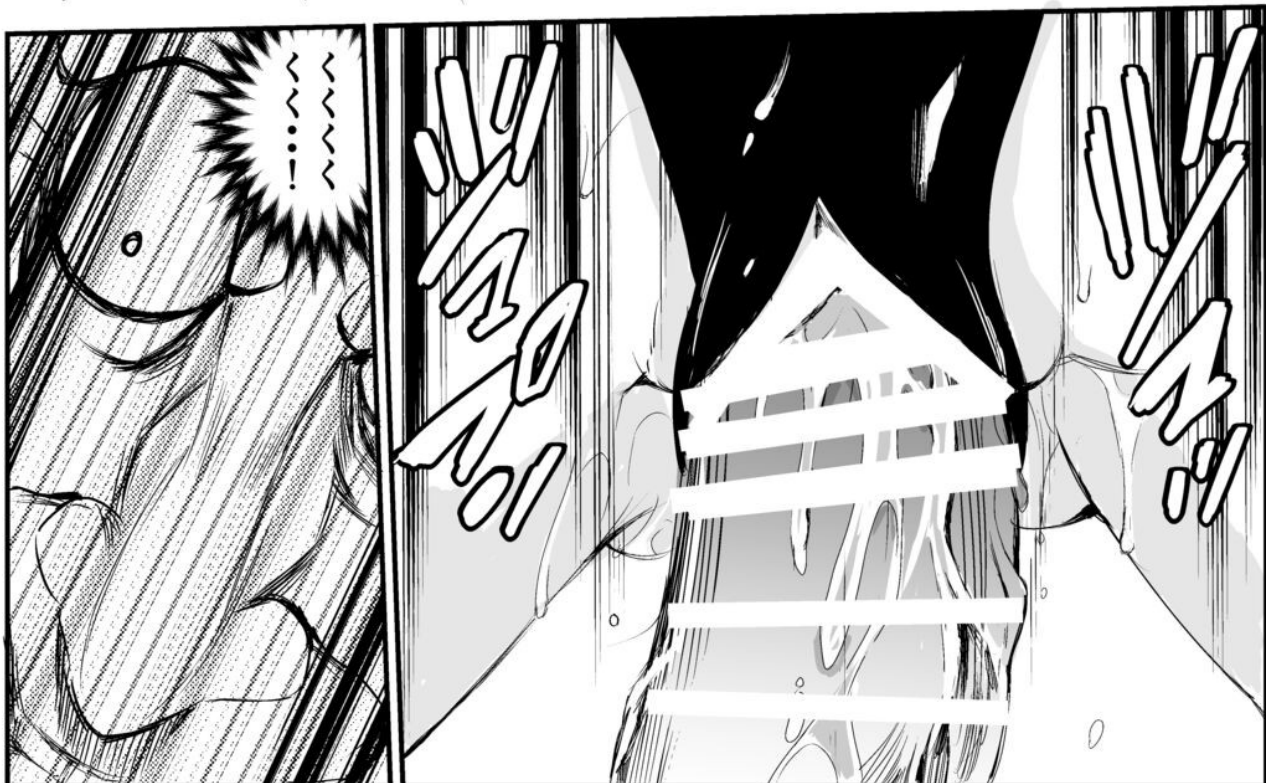
ち・誓います！  
アヤミは教祖様と  
だけエッチします！

これからは村の  
一員として…  
教祖様だけの  
中出し巫女に！  
絶対破りません！  
だからあ…



いっぱい出して！  
赤ちゃん部屋に…

上書きして！  
教祖様の…  
洗礼…！



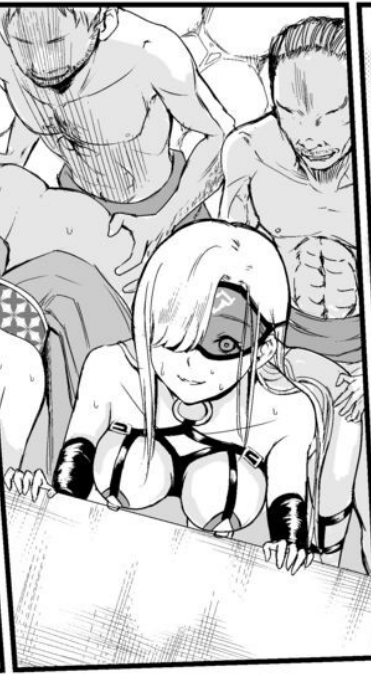
くくく…！

くくく…！

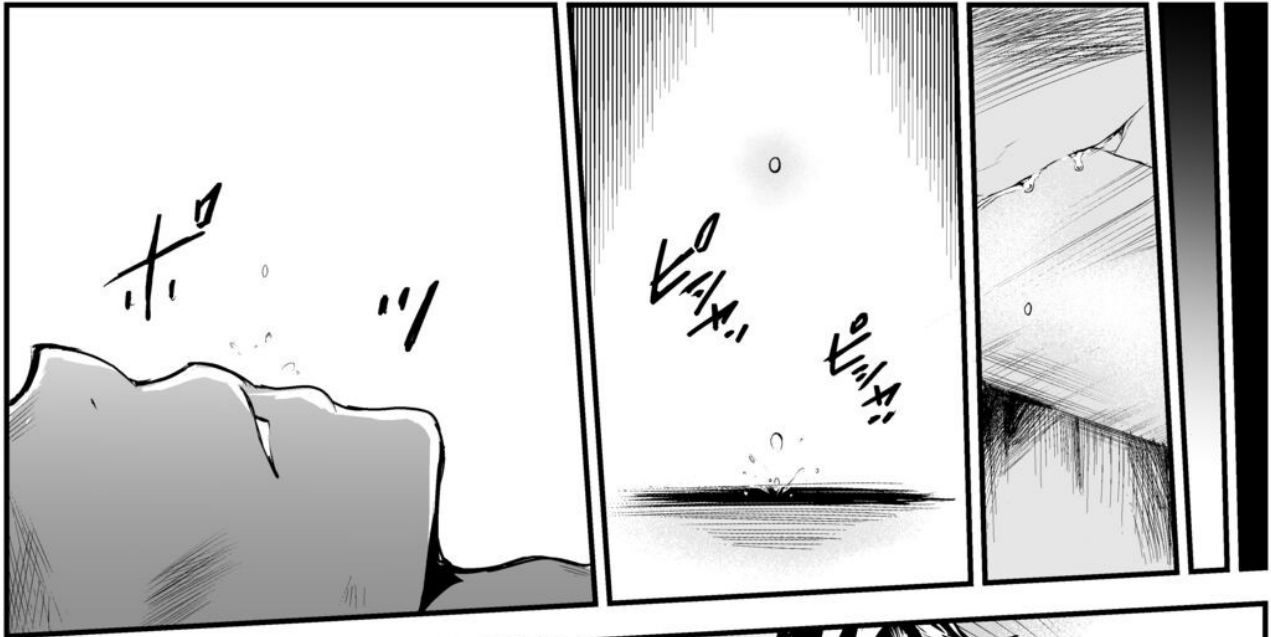
くくく…！











## あしがき

この度は艶がり村5をご購入いただき  
誠にありがとうございます。  
今回はモブキャラがどうしても大量に  
描かないといけなかったので  
滅茶苦茶大変でした。タイトルの象徴とも言える  
描写になる回だったので、その分  
読み応えがある物でありたいと思いひたすら描き続けました。

一応ここで終わりではありません。  
アヤミ編としてはここが区切り  
になりますが、次回は別の視点から  
皆様にお楽しみいただこうと思つてます。  
もう少しで終わると思いますが、最後まで  
お付き合いいただけたら嬉しいです。  
ではではまた次回お会いしましょうー！  
良かったらtwitter, pixivのフォローヨロシクですー

Twitter id:nao3675

Pixiv id:29431100